

## 令和7年度 学校運営連絡協議会実施報告書

### 1 組織

- (1) 都立江北高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 総務部主任（事務局長）、教務部主任、副校長 計3名
- (3) 内部委員の構成  
校長、副校長、経営企画課（室）長、教務部主任、生徒部主任、進路部主任、保健部主任、総務部主任 計8名
- (4) 協議委員の構成  
PTA副会長、同窓会会長、近隣中学校長、近隣小学校長、近隣町内会役員、警察署少年係長、消防署出張所長、有識者 計8名

### 2 令和7年度学校運営連絡協議会の概要

#### (1) 学校運営連絡協議会

第1回 令和7年6月13日（金）内部委員8名、協議委員6名

協議委員・評価委員委嘱、本会設置要綱、令和7年度学校経営計画、令和6年度学校経営報告、令和6年度協議会報告、学校評価アンケート分析結果

第2回 令和7年10月17日（金）内部委員8名、協議委員5名

取組状況報告、学校評価アンケート、防災訓練実施報告

第3回 令和8年1月16日（金）内部委員8名、協議委員6名

取組状況報告、学校評価アンケート結果、次年度に向けた防災訓練計画

#### (2) 評価委員会

第1回 令和7年10月17日（金）内部委員2名、協議委員2名

昨年度の学校評価結果の分析・考察、学校評価アンケート実施に向けた検討

第2回 令和8年1月16日（金）内部委員2名、協議委員2名

アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理

### 3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

#### (1) 学校評価の観点

「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。

#### (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模

実施時期 12月

対象、規模 生徒：953人 保護者：403人 教職員：55人 近隣住民22人

#### (3) 主な評価項目

別紙のとおり

#### (4) 評価結果の概要・分析・考察

- ・本校は、生徒及び保護者の意見を継続的に取り入れながら、学校生活の充実に努めてきた。その結果、アンケートの自由意見欄に記載される要望や指摘が大幅に減少しており、これまでの改善の取組が一定の成果を上げているものと受け止めている。今後も、生徒・保護者に加え、地域の方々からのご意見を適切に反映し、より満足度の高い学校づくりを進めていく。

- ・自由意見欄では学習課題量に関する要望が寄せられた。これを踏まえ、生徒の意見に配慮しつつ進路実現に必要な学習量を確保できるよう改善を進める。また、連絡用ホワイトボードを用いた課題の「見える化」や教員間の連携強化を通して、生徒の学力向上につながる体制を整備していく。
- ・自転車乗車時のヘルメット着用に関しては、登下校場面に限らず、学校から離れた地域での利用でも必要であるとの意見が多く寄せられた。これらを踏まえ、事故防止や生命の安全を守る上でヘルメット着用がなぜ重要なのかについて、生徒が主体的に理解できる指導の充実を進め、「安心・安全」な学校づくりを推進していく。

#### 4 学校運営連絡協議会の成果と課題

- ・学校運営連絡協議会で寄せられた意見を適切に反映しつつ、生徒及び保護者の満足度向上につながる学校運営の充実を図ることができた。今後も、協議会での意見を学校経営に生かし、より良い学校づくりに継続して取り組んでいく。

#### 5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

本校では、学校運営連絡協議会における委員の皆様からの意見および、生徒・保護者を対象とした学校評価アンケートの結果を踏まえ、教育活動の充実と改善に取り組んできた。協議会では、学校の現状や取組に対して多角的な視点から建設的な意見が寄せられ、学校評価の結果とあわせて、学校運営の方向性を検討する上で重要な指標となった。

さらに、学校運営連絡協議会では、地域との連携強化や学校の広報の在り方についての助言も寄せられた。これらを踏まえ、学校行事への地域参加の機会の拡大や、学校の取組を分かりやすく発信する工夫を進め、地域とともにある学校づくりを推進してきた。今後も、協議会での意見を学校経営に反映させ、開かれた学校運営の一層の充実を図る。

今後も、学校運営連絡協議会と学校評価を活用し、教育活動の質の向上につながる改善を継続して行い、より良い学校づくりに努めていく。